

スクールバス

置き去り防止システム

ICカードを使って、乗車人数、降車人数を確実にカウント。

乗降人数を簡単に把握



乗車人数「0」で確実な降車確認

1 設置工事なし

ICカードリーダーはモバイルタイプなので、どこでも打刻可能です。バスへの取付工事が不要で、工事費などがかかりません。

2 すぐに使える

Suica、PASMOはじめお手持ちのICカードを利用することもできます。
※詳細は裏面を参照下さい。

3 本体のみで使用可能

本体だけで、乗降状況が分かりパソコンや、クラウド接続など必要ありません。

※内部データを、USBメモリなどで出力することもできます。

4 安価に導入

本体、ソフトウェア
ACアダプタなどすぐに使えるものが全部入って
「128,000円」～

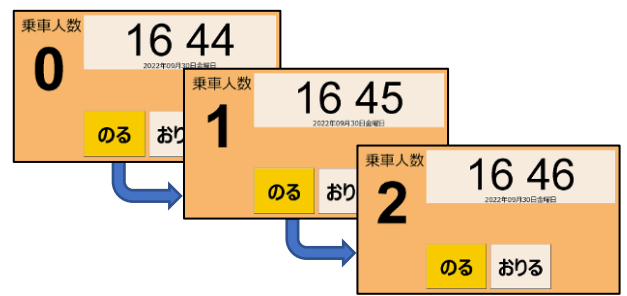
1 乗る時にICカードをかざすだけ

ICカードを「ピッ」とするだけで乗車登録。



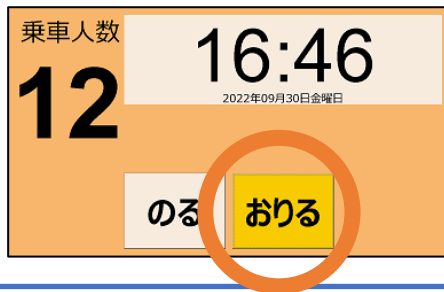
2 乗車人数をカウントアップ

カウントアップで、現在の乗車人数も一目でわかる。



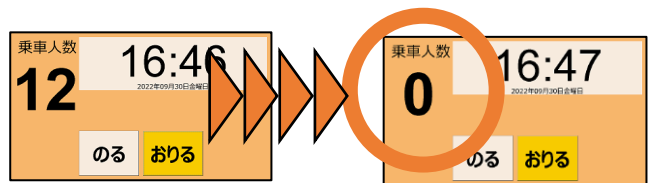
3 降りる時にも、ICカードをかざす

降車モードに切替え、ICカードを「ピッ」と。



4 降車人数をカウントダウン

乗車人数「0」を確認した後、車内を最終確認。



ICカードのタッチ毎に、カウントダウンする

● ICカードは、既にお持ちの物をお使いになれます。

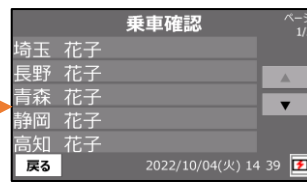
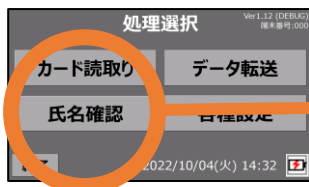
Suica,PASMOなどの交通系ICカードは全て利用可能です。

他にも、Felica,Mifaraをサポートしています。また新規にオリジナルのICカードやキーホルダ型のICチップも作成可能ですので、ご不明点はお問い合わせ下さい。



● 氏名マスタを持たせることで、誰が降りていないのか特定できます。

別途、氏名マスタを登録することもできます。氏名マスタを持たせると、誰が「おりる」登録をしていないかを端末上で確認することができます。



● 乗降データはCSVファイルで、USBメモリなどを使って出力できます。

CSVファイルで出力できるので、パソコン上で、エクセルなどを使って加工し氏名マスタとあわせて、誰が何時に乗車、何時に降車という乗降記録データを簡単に作成することができます。

※正しい使用をすることで置き取り防止を支援するシステムです。全ての置き取りを防止するものではありません。

●本資料の内容は、2022年11月現在の物です。●内容等は製品改良の為、予告なく変更される可能性があります。

◆お問い合わせは◆

株式会社シーエスイー <http://www.cseinfo.co.jp>

東京支社 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町20-7 ITOビル3階 tel 03-5643-5881

関西支社 〒564-0051 大阪市吹田市豊津町13-18 tel 06-6339-5090

営業本部 〒490-1111 愛知県あま市甚目寺山王22 tel 052-444-9880